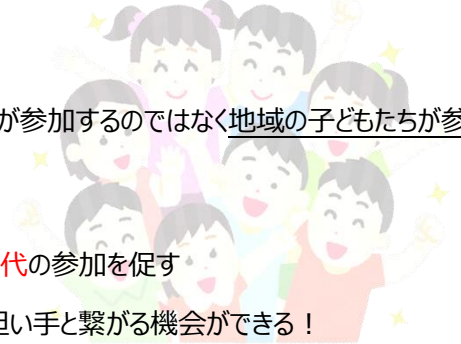


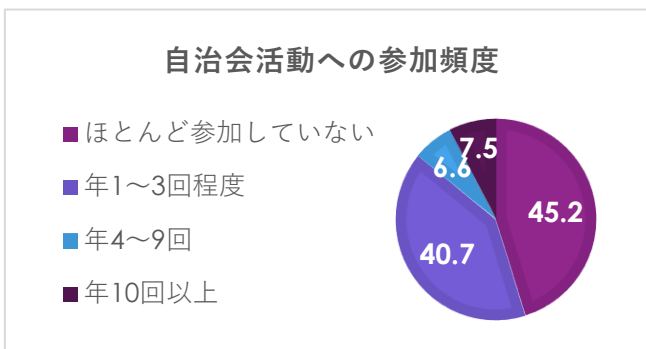
## 「笠屋町子どもまちづくり隊」ってなに？

笠屋町自治会が抱える課題を解決し、多世代の住民が主体的に参加している風通しの良い「NEO 自治会」に生まれ変わるための提案が「笠屋町子どもまちづくり隊」である。

- ▼ 笠屋町自治会が参画している既存の地域イベント・行事に現在の自治会役員が参加するのではなく地域の子どもたちが参加しスタッフとして活躍！
- ▼ 自治会活動の次期担い手であり、現在自治会活動に参加していない子育て世代の参加を促す  
→子ども達に親や友人を巻き込んでもらうことで、親世代自治会の活動を知り、担い手と繋がる機会ができる！



## なぜ「笠屋町子どもまちづくり隊」なのか？



このデータから西宮市民の約 86%は自治会活動への参加が年に 3 回よりも少ないことが明らかに

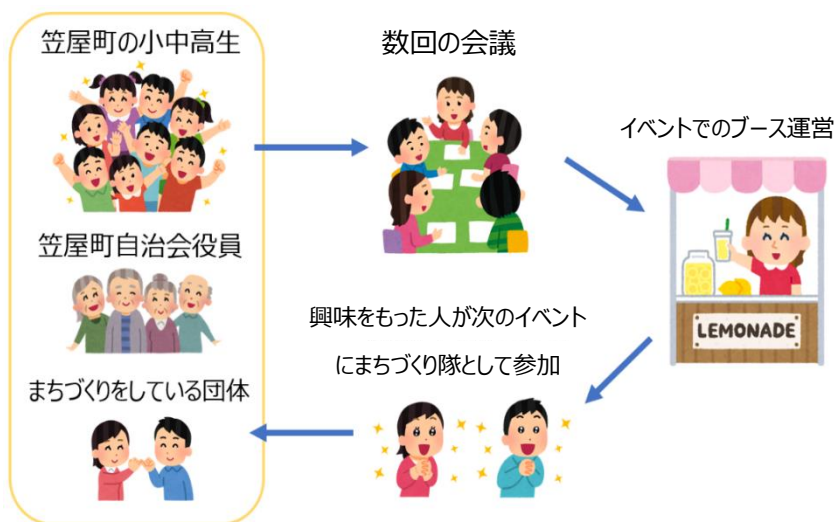
笠屋町自治会長へのヒアリング調査により自治会活動への参加者のほとんどが高齢者ということが明らかに！

- ▼ 笠屋町自治会を活発にするためには…
  - ☑ 住民の自治会活動への参加頻度を増やす
  - ☑ 高齢者だけでなく若い世代の住民の参加が必要！
  - ☑ 子育て世代の人が自治会と関わる機会や自治会のことを知ってもらう機会が必要



**「笠屋町子どもまちづくり隊」の提案**

## アイデア実現までの流れ



- ① 実行委員会  
イベント開催に向けて実行委員会を 2・3 回設ける  
出店内容や役割分担を決め、準備を進める
- ② イベントで子どもたちが出店  
笠屋町で夏や秋に開催予定のイベントで子どもたちが出店
- ③ 反省会／打ち上げ・交流会  
イベント終了後に反省会を設け、次回イベントに活かす



①～③のサイクルを繰り返すことで自治会役員と子ども、その親のつながりができる！